

市報

# 大分

4.11.15  
No. 1113

編集と発行

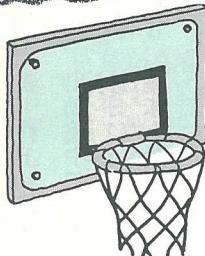
大分市荷揚町2番31号

大分市秘書広聴室広聴広報課

(☎34-6111)



## ブルーブル



華麗な連係プレーでシュート練習をしているのは、OWBC（大分ウィルチェアーバスケットボールクラブ）の皆さん。昭和61年に結成し、現在メンバーは女性3人を含む16人。

「障害は人それぞれ違うんです。何よりもお互いがカバーし合うことが大切なんです」と口をそろえてチームプレーの重要さを語るのは、監督の久下裕之さんと代表の三浦良雄さん。

ボールと車いすをより早く的確に操るため、これまでハードな練習をこなしてきた。公式戦のほか県外へも遠征に出掛ける。

昨年から若い選手も加わり、チーム力も向上。今年こそは優勝を狙いたいと、選手たちは力強くアリーナを疾走している。

## 大分市

1. 豊の海に 陽はのぼり  
神宮寺浦 波静か  
宗麟この地に  
文化を開き  
ふれあいの 心豊かに  
育ちゆく大分 大分  
われらの大分

歌 [作詩 竹森 カヨ 作曲 中山悌一]

2. 豊の山に 緑映え  
荷揚の城に 風かおる  
新産県都の  
力はあふれ  
青春の 夢は明るく  
ひらけゆく大分 大分  
われらの大分

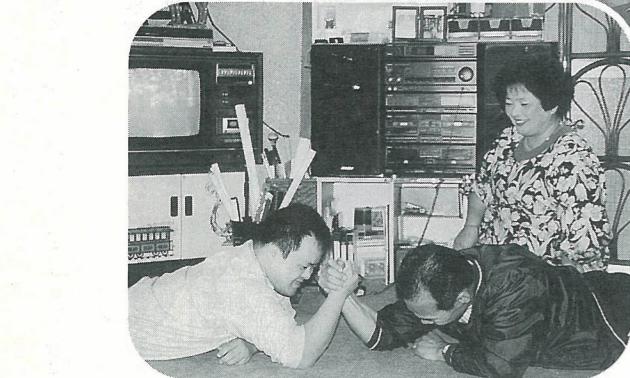
3. 豊の国に 水光り  
人の心に のぞみわく  
はるけき屋並みに  
鳩は舞い舞う  
50万 共にむつみて  
進みゆく大分 大分  
われらの大分

この歌は歴史のあるまち大分と躍進する大分を表しています。

# 障害を乗り越え



▼「障害者福祉のつどい」出演のため、スタジオでドラムの練習



お父さんと遊べるのは日曜日だけ。腕相撲はお父さんよりも強いとか。

障害者福祉のつどい	
障害者と健常者とのふれあい、交流を深める目的に「大分市障害者福祉のつどい」を開催します。	
▷日時	11月29日(日) 午前9時~午後4時
▷場所	大分文化会館
▷内容	第1部 (午前10時~正午) ○ふれあい体験作文発表(小・中学生) ○国連障害者年記念講演 盲目の歌手・トランペッター 伊藤明弘、トーク&コンサート
第2部 (午後1時~4時)	○スペシャルステージ(障害者出演) オカリナ演奏ほか20組 ○友情ステージ(賛助出演) ・ジャズダンススタジオ シオナーズ ・滝尾子供神楽・マジックショー ○お楽しみ抽せん会 ○障害者職業相談コーナー ○パネル写真の展示
▷その他	
▷入場料	無料

敏治さんは、みんなから「トシ君」の愛称で親しまれています。そんなトシ君の1日は、挑戦と発見の連続です。彼は重度精神薄弱者というハンディを背負っていますが、「最後までやり通す粘り強さと、みんなを和ませる明るさがある」と、トシ君が働くネバーランドの村上和子代表は言います。12月9日は障害者の日。トシ君のように社会へチャレンジしている障害者はたくさんいます。障害者のもつてている可能性を最大限に發揮できる社会を実現するためには、わたしたち一人ひとりが障害者に対する正しい理解と認識を持つことが大切です。

※詳しくは、福祉課(☎ 611-1435)へ。

## 在宅障害者の皆さんへ

市では、障害者の皆さんのが、住み慣れた地域で生きがいのある毎日を送り、進んで諸活動に参加していくことのできる社会の実現のために、各種手当の支給、補装具・日常生活用具の給付、医療費・タクシー料金の助成、自動車運転免許取得の助成などの各種援護事業や、入浴サービス・ガイドヘルパー派遣、ホームヘルプサービスなどの在宅福祉サービスを実施することも、自動車税・NHK受信料などの免除・減免の証明事務を行っています。

# チャレンジ

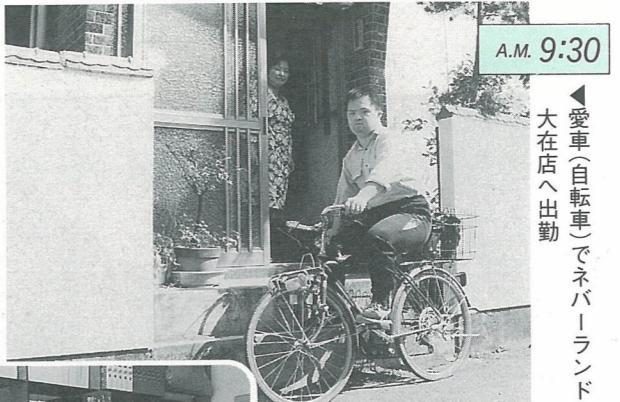


敏治さんは、今21歳の青年です。彼は生まれた時に「ダウン症」と診断され、その後、坂ノ市養護学校、附属養護学校高等部を卒業しました。

一般企業に就職ができず、現在両親と坂ノ市大字里で暮らしながら「ネバーランド(作業所)」とゴルフ練習場で働いています。

市内には、現在約1万3,000人の障害児(者)がいます。その中には、障害を乗り越え、地域の活動などに積極的に参加している人たちがいます。

今回、重度の精神薄弱というハンディを背負いながら多くの人と交流し、力強く生きている安藤敏治さんの1日を追ってみました。



▲愛車(自転車)でネバーランド大在店へ出勤



A.M. 10:00

▲午前中は、主に砂糖の箱詰めや商品の整理

敏治さんは、ダウン症そして心臓病という大きなハンディを背負ってこの世に生を受けました。病院の先生から「5歳までもてば」と告げられたときは、目の前が真っ暗になりました。そんな絶望感から敏治が望むものは何でも買ってやりました。

しかし、「この子にとつて悔いのない人生とは、ほかの子供たちと同じように生きていくことではないだろうか」と考える

温かい多くの人に支えられ

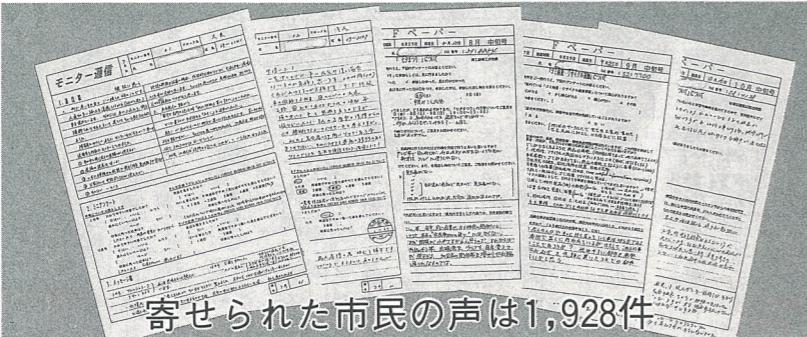
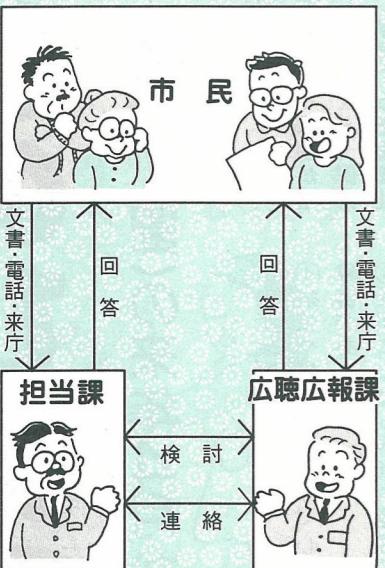
(敏治さんのお母さん)安藤照子

敏治は、ダウン症そして心臓病という大きなハンディを背負ってこの世に生を受けました。病院の先生から「5歳までもてば」と告げられたときは、目の前が真っ暗になりました。そんな絶望感から敏治が望むものは何でも買ってやりました。

しかし、「この子にとつて悔いのない人生とは、ほかの子供たちと同じように生きていくことではないだろうか」と考える

# あなたの声 要提言 アイデア

## 「市民の声」の処理経路



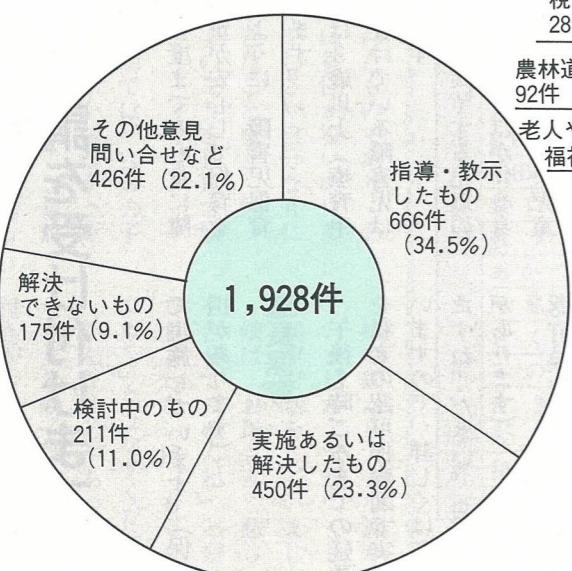
大分市の都市づくりは「市民一人ひとりの幸せ」を原点に、市民一人ひとりが市政に参加することから始まります。

そこで、市ではあらゆる機会をとらえて市民の皆さんとの「声」を求めていきます。3年度に市民の皆さんから寄せられた声（意見・要望・アイデア）は、1,928件にのぼり、その内容は広範囲にわたっています。

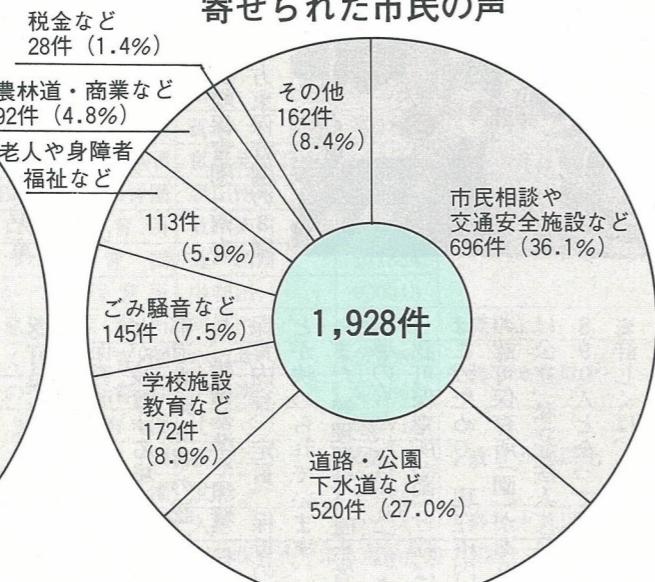
そして、その声は市民ニーズに対応した都市づくりに大いに役立っています。

皆さんからの意見や要望・提言などは、すぐに解決（実施）できるものと、すぐには解決できないものがあります。いずれの場合でも、それぞれの担当課と連絡をとりながら、内容や現地を調査してその結果を報告しています。

## 市民の声の処理状況



## 3年度中に広聴広報課へ 寄せられた市民の声



大分市の都市づくりのために、今後とも市民の皆さんの積極的な意見や要望、アイデアなどを広聴広報課（☎ 0946-111内線105 FAX 0946-7800）へお寄せください。

# いき 活き粹 大分づくり

## 市長と語る市政懇談会



市では、21世紀に向けて「豊かな自然を生かし、思いやりとやさしさにあふれる、若者にも魅力ある、活力ある都市づくり」を進めています。  
こうした中、市民の皆さんから寄せられる「声」は、市民と行政が一体となつた都市づくりに大変生かされています。  
そこで、広聴業務の主なものを紹介するとともに、3年度中に寄せられた皆さんのが「声」の集約についてお知らせします。

市では、21世紀に向けて「豊かな自然を生かし、思いやりとやさしさにあふれる、若者にも魅力ある、活力ある都市づくり」を進めています。  
こうした中、市民の皆さんから寄せられる「声」は、市民と行政が一体となつた都市づくりに大変生かされています。  
そこで、広聴業務の主なものを紹介するとともに、3年度中に寄せられた皆さんのが「声」の集約についてお知らせします。

市では、21世紀に向けて「豊かな自然を生かし、思いやりとやさしさにあふれる、若者にも魅力ある、活力ある都市づくり」を進めています。

## 市長と語る市政懇談会

市長が自ら地域に出向き、市政の現状やこれからの都市づくりを紹介し、その地域の諸課題について直接意見を伺い、市政に反映させています。なお、懇談会は小学校区ごとに開催していますので、積極的な参加をお願いします。

### シティモニター

市政の重要な課題である教育や福祉、ごみ、上、下水道などと深いかかわりを持つ女性の立場から、きめ細かな意見や要望などを、活動を通じて提言していただきます。  
現在100人のモニターの皆さんが活動しています。

### ヤングネットワーク21

「若者にも魅力ある活力ある都市づくり」を進めるため、20代の若者20人にアクセスを利用し、積極的な市政や都市づくりへの意見などを求め、21世紀への都市づくりに向け若者の持つ自由な発想を市政に取り入れていこうとするものです。

### 市民相談

市役所1階ロビーの市民相談コーナーで、市政に対する要望

や意見あるいは市民の日常生活での各種相談（心配ごと相談、法律相談、交通事故相談ほか）に応じています。また、月に1回地区公民館を巡回し、移動市民相談所を開設しています。

### ホワイトボックス

「ホワイトボックス」とは、市政に対する要望や意見などを自由に投かんできる投書箱です。できるだけ多くの人からの意見を聴取するため、市役所1階案内所や各支所、地区公民館など16カ所に設置しています。

### 施設見学会

市民の皆さんに市の施設（清掃工場や上下水道施設など）を実際に見学してもらい、市政に対する認識と理解を深めていただきます。

### 自治学園

市民の皆さんに市政についての理解を深めてもらうことを目的とした学習の場として、開講している学園です。講義とあわせて歴史資料館や能楽堂などの施設見学会も行っています。

や意見あるいは市民の日常生活での各種相談（心配ごと相談、法律相談、交通事故相談ほか）に応じています。また、月に1回地区公民館を巡回し、移動市民相談所を開設しています。



## ▶郷土の名声を高めた成果をたたえ ～市民栄誉賞授与式～

10月28日、市役所3階ロビーで、市民栄誉賞の授与式が行われました。

今回授与されたのは、第46回全日本アマチュア将棋名人戦で優勝し、史上初18歳の最年少アマチュア名人になった早咲誠和さんと、4年度全国高等学校総合体育大会男子弓道個人戦で優勝した大分工業高校3年立川公一君の2人で、木下市長から賞状と楯が贈られ、栄誉がたたえられました。



## ▲大友氏400年の歴史を探る

### ～霸権をめざした英雄たち ～大友宗麟とその時代～

10月24日から、歴史資料館で開館5周年を記念した特別展「霸権をめざした英雄たち～大友宗麟とその時代～」が始まりました。

宗麟や大友家ゆかりの品々、宗麟と九州の霸権を争った武将たちの画像や遺品など国指定重要文化財8点をはじめ、貴重な資料を一堂に展示しており、11月29日まで開かれています。



## ▼ごみ減量・リサイクルに一役

### ～空き缶リサイクルカー出発式～

10月19日、舞鶴小学校で「空き缶リサイクルカー」の出発式が行われました。

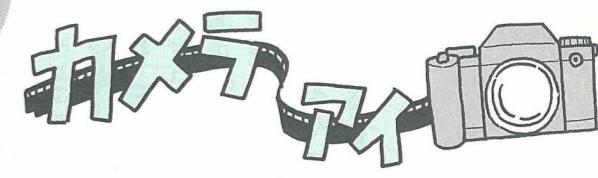
このリサイクルカーは、スチール缶、アルミ缶、空きびんを分別し、スチール缶、アルミ缶をプレス処理する空き缶回収トラックで、1時間の処理能力は約15,000個。

空き缶回収協力校となっている60の小・中学校で集められた空き缶の選別回収に当たるほか、リサイクル意識を高めるための各種行事などに使用されます。



5年前、友人の勧めで俳画教室に通い始めました。先生の温かい人柄と、一瞬の筆にすべてをかける俳画の魅力に引き付けられました。お手本を見て描いても、俳画は筆の運び方や色の濃淡などにより、一つとして同じものはできません。また、うまく描こうというような雑念があると、たちまちその心は筆先を伝わり、紙面に表れてきます。

今までに約60枚ほど描きましたが、作品は季節に合わせ部屋に飾つて楽しんだり、友人や知人に贈りますが、将来は自分でスケッチして、掛け軸になるようなものに挑戦してみたいと思います。

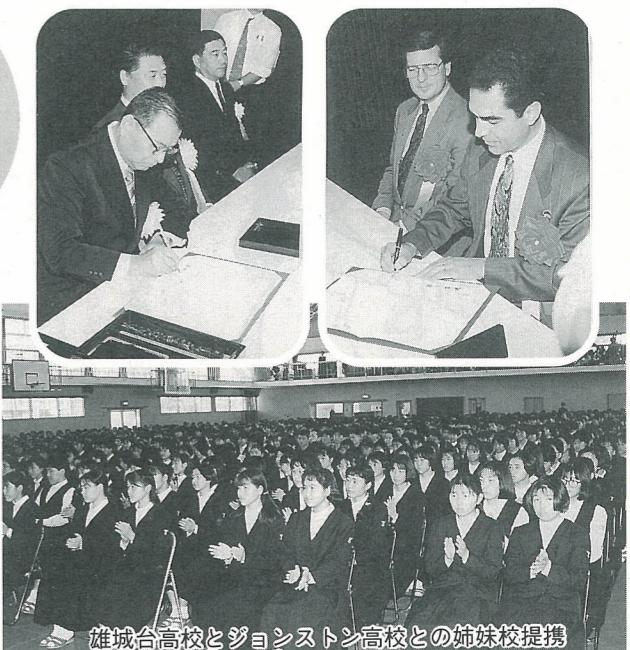


## ◀▼ようこそ大分へ

### ～オースチン市親善訪問団来訪～

10月18日から23日まで、アメリカ合衆国オースチン市からブルース・トッド市長を団長とする各界各層の代表21人が大分市を訪れました。

滞在期間中、コンパルホールで日本文化や芸術を紹介したオースチン・デーをはじめ、オースチン市長記念講演、雄城台高校とジョン斯顿高校との姉妹校提携、植樹大会などさまざまな行事に参加し、市民相互のふれあいを深めました。



たいこうち

賀来小6年 小野 将芳

ぼくは、ようち園の時から毎年夏休みの終わりごろ、中尾地区の子供会でたいこの練習をしていました。9月1日からはじまる「賀来の市」のお祭りのためです。今年も練習に行きました。もう5年間も練習してなれてるので、たき方は完全におぼえていますが、今年は最後の年なので、見る人や聞く人の心にひびくようにと、特にしんげんに練習しました。

6年間の練習は大変でしたが、ほとんどの人が経験できない「たいこうち」ができ、つらいけどやればできるという自信と喜びを味わうことができました。





## シティモニター雑感

次の世は、「猫にでも生まれて一日中寝ていたい」という意のわたしが、シティモニターを仰せつかつて半年、随分と勉強させてもらった。

「海・山・県都の座談会」では、行政と住民が手を携えたまちづくりのすばらしさに感動した。地域の将来を考えるならば、行政に何かをしてもらいたいと思うばかりではなく、自分たち

で知恵を出し合って、自分たちのまちをつくっていくしかないのではなかろうか。地域の独自性を生かしたまちづくりには、その地域の住民の参加が不可欠だと思う。

市の施設を見学して回ったとき、牛乳パックの回収も、それを洗った水を流せば川を汚すことになるという指摘を受け、ハツと思つた。環境問題に取り組んでいるつもりが、知らないうちに環境を汚染しているという

事実は、全体的な視野に立つた学习の必要性を示唆しているのではないか。ごみ処理場では、捨てられるはずのないプロパンガスボンベさえ、時々ごみに混じつてく

るという事実に驚いた。今まで、よくも人身事故が起こらなかつたものだと思う。

「後は野となれ、山となれ」という考え方のつけは、必ずわざたちに回つてくる。いや、もう手遅れになりつつある、と

いう声さえある。

この間学んだことを一人でも多くの人に伝え、そしてともに、できるところから始めていこうと

今、わたしはそう考えている。

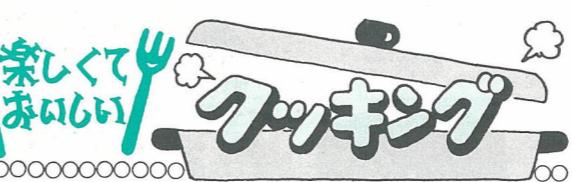
事実は、全体的な視野に立つた学习の必要性を示唆しているの

わたしたちの身近には、手軽で便利な使い捨て商品や、高級化志向に対応したさまざまな商品があふれています。しかしその方で、手軽で便利な生活とひきかえに、大量のごみを生み出していました。

そこで最近では、このような大量生産、大量消費の生活を見直すとともに、資源を大切にし、会や町内会での資源ごみの集団回収などリサイクル運動の輪がようという意識が高まり、子供

時代から始めていこうと

できるところから始めていこうと



## レンコンサラダ

### ◎材料(4人分)

●レンコン	40 g
●じゃがいも	40 g
●にんじん	40 g
●きゅうり	120 g
●ハム	40 g
●ワカメ	2 g
●卵	40 g
⑤マヨネーズ	28 g
	4 g
⑥すりごま	少々
	塩

### ◎作り方

- ①レンコンは1mm位に薄く切り、熱湯の中でさっと湯がく。
- ②にんじんはせん切り、きゅうりは輪切りにして塩をあてておく。
- ③じゃがいもは煮てつぶしておき。卵も堅ゆでにし、つぶす。
- ④ワカメはさっと湯がき、しょう油洗いをし、適当な大きさに切り、ハムは角切りにする。
- ⑤①、②、③、④を⑥であえる。



羽田 木津あやみさん(右)  
片島 遠藤のぶよさん(左)

## 再生品を使いましょう



ここでリサイクル運動にとつて、回収することと合わせて大切なことは、再生商品を使うということです。例えば、古紙からトイレットペーパー、文具などがつくられても、わたしたち消費者がパルプ100%でつくられた商品しか使わなければ、リサイクルの輪は途切れてしまします。特に、トイレットペーパーのように一度とリサイクルできることから始めていこうと

多くの人に伝え、そしてともに、できるところから始めていこうと

今、わたしはそう考えている。

この間学んだことを一人でも多くの人に伝え、そしてともに、できるところから始めていこうと

多くの人へ伝え、そしてともに、できるところから始めていこうと

はがき道をはじめたきっかけは、自分が磨かれてきます。だからこそ「道」なんです。はがきは、こう書かなければいけないという決まりは特にありません。相手の幸せを願いながら、真心を込めて書くだけでも、相手に出了した文章がそのまま手元に残るよう「はがきの控え」をとっているので、日記や自分史ができあがります。

はがきを書くことが最近少ないという決まりは特にありません。相手の幸せを願いながら、真心を込めて書くだけでも、相手に出了した文章がそのまま手元に残るよう「はがきの控え」をとっているので、日記や自分史ができあがります。

はがき本来の良さを見直してほしいと思います。はがきには、書いた人の心がじんています。書き方にこだわらず、自分の

はがきを書くことが最近少ないという決まりは特にありません。相手の幸せを願いながら、真心を込めて書くだけでも、相手に出了した文章がそのまま手元に残るよう「はがきの控え」をとっているので、日記や自分史ができあがります。

はがきの魅力のとりこになりました。はがきを書くことで、心豊かな世界がひろがり、精神的にも成長します。こんな体験をみんなができます。との思いがありました。

そこで、3年前数人でこのクラブを結成、現在会員は950人と全国に広がっています。

はがき道の特徴を簡単に教えてください…。





## 平成4年大分市10大ニュース募集

市民の皆さんから、今年1年間に市政に関するこことや、市内で起きたことを中心に、大分市の10大ニュースを選んでいただきます。

今年は、バルセロナオリンピックに出場した林享選手の活躍や、新県立病院、大分南部公民館のオープン、姉妹都市オースチン市からの親善訪問団の来訪など、いろいろな出来事がありました。

市民の皆さんのが選ぶ「大分市10大ニュース」です。奮ってご応募ください。

なお、応募者の中から、抽せんで5人に記念品を差し上げます。

▷応募方法 各支所、明野出張所、各地区公民館などに備え付けの用紙、または、はがきにニュース(10項目以内)と住所、氏名、電話番号を記入のうえ、12月4日までに広聴広報課(〒870 荷揚町2番31号☎③6111内線1053)へお送りください。(広聴広報課)

## 能楽堂の催し(☎⑤5511)

催し物の名称	日 時	内 容	料 金
能を楽しむ会	11月28日(土) 正午 ~午後4時	観世流 能「巴」谷村一太郎 「海士」宮永育子	A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円
第19回吉龍会 民謡祭り	11月29日(日) 午前9時 ~午後5時	日本民謡	無 料

## ハーモニーランド大分市フェスティバル

▷期間 11月28日~12月6日

▷主な内容 11月29日(日)…記念植樹、臥龍梅太鼓、国分神樂など

12月6日(日)…お楽しみ抽せん会、バンド演奏、ドットンばやしなど

▷入園料 無料

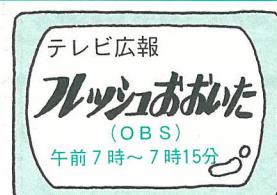
※ただし、「ハーモニーランド大分市フェスティバル」のチラシを持参した市民(チラシ1枚で何人でも入園できます)に限ります。このチラシでは、アトラクション、ゲーム、有料のショーは、ご覧にはなれません。  
▷問合せ先 観光課(☎③6111内線1632)、または県地方振興課(☎③1111内線5718)へ。(観光課)

11月21日(土)放映

シリーズおおいた再発見④  
~東植田校区~

11月28日(土)放映

- 開通間近!九州横断自動車道「大分~別府」間
- 公園ウォーキング



11月16日(月)放送  
進む都市づくり



編集子ひとこと

◎紅葉の季節になりました。錦織りなす山々を見て、自然の力の偉大さに改めて驚嘆しました。山、木、岩、そしてなによりも水(川)の果たす役割が紅葉の美しさを決定付けているようです。…(首藤) ◎今、歴史資料館に行くと、大友宗麟公の姿をかいだ見ることができます。展示資料はどれも貴重なものばかりで、一堂にそろうのは二度とないので、と言われるほどだそうです。中には、押された印影に当時の髪がくっ付いたまま残っている書状もあるとか。皆さんも資料館で往時に思いをはせてみてはいかがでしょうか。…(今村)



## 青年交歓のつどい

▷日時 12月5日(土)午後3時~6日(日)午前11時30分(1泊2日)

▷場所 青年の家

▷対象者 青年(在市外国人青年を含む)

▷定員 40人

▷内容 ふれあいレクリエーション、国際交流ヤングフェスタ、焼杉クラ

フト「わたしの座右の銘」

▷参加費 2,000円(記念写真代は別途300円)

▷携行品 洗面用具、パジャマ、上ぐつ、運動のできる服

▷申込み・問合せ先 11月28日(土)までに、電話で青年の家(☎④2777)へお申し込みください。

## 福田展・朝倉展

▷期間と時間 11月20日~11月27日 午前9時~午後7時(ただし、20日は正午から、27日は正午までです)

▷場所 コンパルホール3階多目的ホール(11月24日(火)は休館日です)

▷展示内容 図画…547点 彫塑…388点

(学校教育課)

## 老人健康講座

▷日時 11月24日(火)午後1時30分~

▷場所 市社会福祉センター2階集会室

▷対象者 市民

▷内容 「中高年の心の病気を防ぐには」

▷講師 原尻正治氏(タキオ保養院院長)

▷受講料 無料

▷問合せ先 市社会福祉センター(☎③2050)へ。

## 視聴覚センターの催し

(大石町一丁目3組☎④8616)

講座名	日 時	内 容	その他の
放送セミナー 「歴史探険」	11月28日(土) 午後2時 ~4時	坂本龍馬	○入場無料 ○講師 県教育庁文化課 佐藤晃洋氏
樂しき 子育て教室	12月1日(火) 午前10時 ~正午	映画「子どもを伸ばすしかり方」を視聴し、子どもの人間形成に大きな影響を及ぼすしかり方とほめ方について考えます。	○対象者 小学生の子どもをもつ親 ○受講料 無料 ○申し込みは電話で
サウンド スペシャル	12月5日(土) 午後1時30分 ~3時30分	レーザーディスクコンサート メトロポリタン歌劇場100周年記念「ガラコンサート」より 出演エヴァ・マルトン キリ・テ・カナワほか	○入場無料
パソコン教室	12月12日(土) 午前10時 ~正午	簡単なプログラムを作り、コンピュータで絵を描きます。	○対象者 小・中学生 ○定員 30人(抽選) ○受講料 無料 ○申込方法 往復はがきに住所・氏名・電話番号・学校名・学年を書いて12月1日(必着)までに